

令和 8 年度 加須市クビアカツヤカミキリ 薬剤防除等対策補助金 申請の手引き

加須市では、特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」による被害拡大を防止するため、市内に被害木を所有する個人及び事業者等を対象に、被害木の伐採や薬剤防除等に係る費用の一部を補助します。

本補助金の交付を希望される方は、本手引きをご確認の上、申請手続きをお願いします。

【お問合せ・申請先】

(受付) 平日 8:30~17:15

加須市役所本庁舎 環境政策課 0480-62-1111

騎西総合支所 地域振興課 0480-73-1111

北川辺総合支所 地域振興課 0280-61-1205

大利根総合支所 地域振興課 0480-72-1319

1 補助金を受けることができる方（補助対象者）

市内に住所を有する個人、市内に所在する事業所の代表者、自治協力団体の代表者等であって、次のいずれにも該当する場合、補助対象となります。

- 市内に植生する被害木の所有者又は管理者であって、次のいずれかを実施する者
 - 埼玉県が作成した手引に定める登録農薬（※別紙参照）を被害木に使用する薬物防除その他手引に準じた防除（例：薬剤の樹幹注入、散布など）
 - 被害木の伐採及び処分

- 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）に規定する暴力団又は暴力団員と関係を有していない者

- 補助金の交付申請時において市税（個人にあっては、国民健康保険税を含む。）を滞納していない者

◆補助対象となる場所（例）

市内に所在する自宅、集合住宅、集会所、工場、事務所、店舗、病院、福祉施設
神社・寺院など

2 補助対象経費 ※消費税及び地方消費税は補助対象経費から除きます。

- 伐採費【業者委託】 ・ ・ 市内業者への委託に係る費用
（伐採費のほか、運搬費や焼却処分等の経費も対象）

- 薬剤防除費【業者委託】 ・ ・ 市内業者への委託に係る費用
（薬剤費のほか、作業費や防除ネット等の経費も対象）

- 薬剤購入費【個人購入】 ・ ・ 補助対象者が自ら薬剤防除を実施する目的で購入した登録農薬（※別紙参照）に係る費用
（合計金額が5,000円（税抜）以上）

3 補助金額

補助対象経費の2分の1の額（1,000円未満の端数切り捨て）

各補助対象経費それぞれ上限100,000円まで補助対象です。

- 伐採費【業者委託】 補助対象経費の2分の1の額（上限額100,000円）
- 薬剤防除費【業者委託】 補助対象経費の2分の1の額（上限額100,000円）
- 薬剤購入費【個人購入】 補助対象経費の2分の1の額（上限額100,000円）

※同一年度内において上限額に達するまで複数回申請可能です。

※同一世帯内に複数の補助対象者がいる場合であっても、補助上限額は1世帯につき1人分となります。

4 申請期間

令和8年4月1日（水）～令和9年2月26日（金）

※申請受付期間中であっても、予算額に達し次第、受付を終了します。

5 申請から補助金交付までの流れ

◆補助対象者：施工（購入）前までに申請書類を提出【事前申請】

↓

◆市：申請書類の審査終了後、交付決定通知書を補助対象者へ送付
【目安：申請書類の提出から2～3週間】

↓

施工開始 ※交付決定通知書が届いた後に施工（購入）してください。
※令和9年3月31日までに施工完了してください。

↓

◆補助対象者：施工完了後、10営業日以内に実績報告書を提出

↓

◆市：実績報告書類の審査終了後、確定通知書を補助対象者へ送付
【目安：実績報告書類の提出から2～3週間】

↓

◆補助対象者：請求書を提出

↓

◆市：指定の振込口座へ振込
【目安：請求書の提出から3～4週間】

6 申請書類

- 加須市クビアカツヤカミキリ薬剤防除等対策補助金交付申請書（様式第1号）
- 住民票の写し（個人の場合）※
- 登記簿謄本の写し（法人の場合）
- 市税完納証明書※
- 補助対象経費の詳細が分かる見積書の写し又はそれに代わるもの
※業者委託の場合は申請者名、発行者名、作業日、作業内容の記載があるもの
- 対策前の状況（被害状況）が確認できる写真
- 宣誓書（様式第2号）
- 個人情報確認に係る同意書（様式第3号）
※同意書を提出する場合、「住民票の写し」、「市税完納証明書」は省略可

7 実績報告書類

- クビアカツヤカミキリ薬剤防除等対策補助金実績報告書（様式第9号）
- 補助対象経費の詳細が分かる領収書の写し又はそれに代わるもの
※業者委託の場合は交付決定者名、発行者名、作業日、作業内容の記載があるもの
- 対策中及び対策後（施行中・施工後）の状況が確認できる写真

【参考】登録農薬

別紙

「サクラの外来害虫“クビアカツヤカミキリ”被害防止の手引（埼玉県環境科学国際センター）P.12～P.14」より抜粋

表2 サクラのクビアカツヤカミキリ防除に利用できる登録農薬とその使用規定（令和8年1月現在）

<フラス排出孔に注入する農薬>

農薬名 (成分名)	希釈倍率	使用時期	使用回数	使用方法	対象	同一成分を含む農薬の 総使用回数
ロビンフッド (フェンプロパトリン)	—	—	6回以内	樹幹・樹枝の食入孔にノズルを差し込み噴射	幼虫	6回以内
アクセルフロアブル (メタフルミゾン)	100倍	—	6回以内	木屑排出孔を中心に薬液が滴るまで樹幹注入 ^{注1)}	幼虫	6回以内
園芸用キンチョールE (ベルメトリン)	—	—	—	食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射	幼虫	—
マツグリーン液剤2 (アセタミプリド)	50倍	発生初期	5回以内	食入孔に注入	幼虫	5回以内

<樹体に穴を開けて注入する農薬>

農薬名 (成分名)	希釈倍率	使用時期	使用回数	使用方法	対象	同一成分を含む農薬の 総使用回数
アトラック液剤 (チアメトキサム)	—	幼虫発生前～ 幼虫発生期	3回以内	樹幹注入 ^{注2)}	幼虫	3回以内
ウッドスター (ジノテフラン)	—	新葉展開後～ 落葉前まで	3回以内	樹幹注入 ^{注2)}	幼虫	5回以内
リバイブ (エマメクチン安息香酸塩)	—	発生前 ～発生期	1回	樹幹注入 ^{注2)}	幼虫	1回

<幹やその分枝に巻き付ける農薬>

農薬名 (成分名)	希釈倍率	使用時期	使用回数	使用方法	対象	同一成分を含む農薬の 総使用回数
バイオリサ<カミキリ>スリム (ポーベリア プロノンアティ)	—	成虫発生初期	—	主幹又は主幹の分枝部分に巻き付ける。	成虫	—

注1) フラス排出孔に農薬を注入することを示す。

注2) 樹体に穴を開けて農薬を注入することを示す。注入量と注入方法は、各農薬指定の使用方法に従うこと。

<樹幹に散布する農薬>

農薬名 (成分名)	希釈倍率	使用時期	使用回数	使用方法	対象	同一成分を含む農薬の 総使用回数
アクセルフロアブル (メタフルミゾン)	200倍	成虫発生直前～ 成虫発生期	6回以内	主幹から株元に散布	成虫	6回以内
マツグリーン液剤2 (アセタミプリド)	20倍	成虫発生初期	5回以内	樹幹散布	成虫	5回以内

<伐倒木・枯損木をくん蒸する農薬>

農薬名 (成分名)	希釈倍率	使用時期	使用回数	使用方法	対象	同一成分を含む農薬の 総使用回数
キルバー40 (カーバムナトリウム塩)	—	—	1回	加害された伐倒木を集積したものまたは枯損木に、所定量を散布し、直ちにビニールシート等で密閉し所定期間(14日以上)くん蒸する。	幼虫	1回
NCS ヤシマNCS (カーバム)	—	—	1回	加害された伐倒木を配置し本剤を散布し、直ちにビニール等で密閉し、くん蒸する(14日以上)。	幼虫	1回

<樹体全体に散布する農薬>

農薬名 (成分名)	希釈倍率	使用時期	使用回数	使用方法	対象	同一成分を含む農薬の 総使用回数
アクセルフロアブル (メタフルミゾン)	1000倍	成虫発生直前～ 成虫発生期	6回以内	散布	成虫	6回以内
マツグリーン液剤2 (アセタミプリド)	200倍	成虫発生初期	5回以内	散布	成虫	5回以内
モスピラン顆粒水溶剤 日農モスピラン顆粒水溶剤 (アセタミプリド)	2000倍	発生初期	5回以内	散布	成虫	5回以内
ダブルトリガー液剤 (シクラニプロロール)	2000倍	発生初期	2回以内	散布	成虫	2回以内
オリオン水和剤40 (アラニカルブ)	1000倍	成虫発生期	5回以内	散布	成虫	5回以内
ダントツ水溶剤 協友ダントツ水溶剤 (クロチアニジン)	2000倍	成虫発生初期	5回以内	散布	成虫	6回以内
ベニカ水溶剤 (クロチアニジン)	2000倍	成虫発生初期	5回以内	散布	成虫	6回以内
トルネードエースDF MICTトルネードエースDF クミアイトルネードエースDF 丸和トルネードエースDF (インドキサカルブ)	1000倍	成虫発生初期	4回以内	散布	成虫	4回以内
カルホス乳剤 (イソキサチオン)	1000倍	成虫発生初期	6回以内	散布	成虫	6回以内
住化スミチオン乳剤、日産〃、 ホクコー〃、日農〃、サンケイ〃、 クマイ〃、一農〃、理研〃、 緑化用〃、家庭園芸用〃、 協友〃、ホクサン〃 (フェントロチオン)	1000倍	成虫発生初期	6回以内	散布	成虫	6回以内
ファイントリムDF (インドキサカルブ)	1000倍	成虫発生初期	4回以内	散布	成虫	4回以内
ロビンフッド (フェンプロパトリン)	—	成虫発生初期	6回以内	噴射	成虫	6回以内
ベニカXネクストスプレー (還元澱粉糖化物・クロチアニジン・ ピリダリル・ベルメトリン ・マンデストロピン)	原液	成虫発生初期	6回以内	散布	成虫	6回以内
ケムシジェット (クロラントラニプロロール ・ピフェントリン)	—	—	6回以内	噴霧液が均一に付着するよ うに50cm以上離れた所から 数回断続して噴射する。	成虫	6回以内
アグロスリン水和剤 クミアアグロスリン水和剤 日農アグロスリン水和剤 (シベルメトリン)	1000倍	成虫発生初期	6回以内	散布	成虫	6回以内
バダンSQ水溶剤 協友バダンSQ水溶剤 (カルタップ)	1500倍	成虫発生期	3回以内	散布	成虫	3回以内
花木用ハンドスプレー (ベルメトリン)	原液	成虫発生初期	6回以内	希釈せずそのまま散布す る。	成虫	6回以内
ベニカカミキリムシエアゾール (フェンプロパトリン)	—	成虫発生初期	6回以内	噴射	成虫	6回以内